

発刊にあたって

練馬区は、昭和22年8月1日に板橋区から分離独立して以来、人口が着実に増加し、現在では71万人を超えました。近年は、交通網の充実により、都心などへのアクセスも飛躍的に向上しています。練馬区は、今後とも発展を続けていくものと確信しています。

その一方で、対応すべき課題も山積しています。すべての子供たちを視野に入れた子育て支援策、急速に進む高齢化への対応、防災対策の充実、みどり豊かで活力あるまちづくりの推進などの課題に加え、地域医療や障害者福祉の充実、個性を伸ばす学校教育の推進、公共施設などインフラの更新、文化・スポーツの振興、環境問題への対応などが挙げられます。

区では、こうした課題に迅速、的確に対応するため、練馬区の未来を見据え、区政を進める方向性を明らかにした新たなビジョンを平成26年度中に策定します。各種データの分析に基づく実態把握と将来予測を行い、行政需要を見極めた上で、政策の基本的な方向を明らかにするとともに、制度や組織の壁を越えた戦略的な取組が必要な課題にも、果敢にチャレンジしていきます。区民の皆様とともに、練馬区から全国に発信する新しい自治の創造に向けて全力で取り組みます。

この区勢概要は、平成25年度を中心に練馬区政の動向や取組について紹介しています。多くの皆様に、ご覧いただき、区政に一層のご理解をいただく一助として、ご活用いただければ幸いです。

本書の編集に際し、区内の各官公署やその他の機関から資料を提供していただくなど、多くのご協力をいただきましたことに、心より御礼申し上げます。

平成26年9月



練馬区長 前川 燿男